

学校だより

# つばき

令和7年度8月号  
南砺市立南砺つばき学舎

## ふるさとを愛し、世界に羽ばたく子供の育成

校長 天野 泰嘉

8月20日、県内で最も早く南砺つばき学舎の2学期が始まりました。久しぶりに友達に会った子供たちの笑顔と元気な声で、学校が一気に明るい雰囲気に包まれました。

2学期も様々な活動や行事があり、力を伸ばす機会がたくさんあります。自分で立てた目標に向かって挑戦を続け、人と関わり合いながら学びを深めていってほしいと願っています。そして、子供たちが未来を創っていく担い手として、心豊かに成長していってくれることを願っています。

本校の学校教育目標は、「ふるさとを愛し、世界に羽ばたく子供の育成」です。人や物、情報や金融等、様々な分野でグローバル化が進む現代にあって、子供たちには将来、世界に羽ばたいて活躍する機会があるかもしれません。また、コロナ禍以降、日本を訪れる外国人はますます増加しています。国内であっても、様々な国の人と一緒に仕事をしたり、観光に訪れた外国の方と接したりすることができます。私たちは、すぐ身近なところで、世界中の人々と関わり合いながら生きてています。

9月初めに、第9学年では福島県の『ブリティッシュヒルズ』で語学研修を実施します。これは、本校の開校と同時に始まったもので、今回で5回目になります。南砺つばき学舎は、外国語教育の充実を特色の一つに掲げており、その一環として行われるものです。研修先である『ブリティッシュヒルズ』では、建物からインテリアまで中世の英国が忠実に再現されており、外国人スタッフとコミュニケーションを取りながら英国文化のルーツやマナーを体感し、活きた英語を学ぶことができます。英国文化だけでなく、他の異文化にも関心をもつきつかけになればと思っています。そして、この研修が9年生にとって貴重な経験となり、今後の人生の糧になることを願っています。

全国的にも急激に少子高齢化が進み人口が減少する中で、「ふるさとを愛する心」を育てながら、「世界に羽ばたく力」を伸ばしていくことが必要です。学校教育目標は学校だけのものではなく、学校と保護者・地域の皆様と共に力を合わせて子供たちを育てていく共通の目標だと考えています。保護者の方々や地域の方々と学校が、育てたい子供の姿を共有し、「ふるさとを愛し、世界に羽ばたく子供」の育成に向けて、共に取り組んでいきたいと思います。

### 9月の行事予定



1日（月）ゴミ拾いボランティア  
シェイクアウト訓練  
3日（水）語学研修（9年）（～5日）  
10日（水）集金振替日  
11日（木）市小学校芸術鑑賞会（4年）  
12日（金）アルミ缶回収  
委員会  
13日（土）市小・中学生科学展覧会  
（～14日）

16日（火）小教研のため午後放課  
(1～6年)  
17日（水）避難訓練（不審者）  
18日（木）クラブ  
19日（金）学習参観、育成会教育講演会  
24日（水）ふるさと学習（1～6年）  
26日（金）誕生会食、英語検定



- ・ステップアップダブルスバドミントン金沢大会  
I部 6年男子 3位
- ・第18回やまちゅう交流会（バドミントン）  
小学生 Cの部 準優勝
- ・砺波地区中学校文化連盟意見発表部門 第33回「中学生の主張」大会  
優良賞
- ・第36回富山県ジュニアバドミントン選手権大会  
4年男子シングルス 3位  
男子ダブルス 3位 Inokuchi BS
- ・令和7年度民謡民舞少年少女全国大会  
民謡小学1・2・3年生の部 優秀賞
- ・第57回交通安全こども自転車全国大会  
14位



## 部活動引退の子供からメッセージ（アート部吹奏楽コース）

アート部吹奏楽コースに所属してからの4年半の間には、たくさんの壁や悩みがありました。それでも続けて楽器や合奏を楽しみ、演奏してこられたのは、先生方、講師の方々、先輩たちと後輩たち、そして演奏を聴いてくださった方々のおかげです。



結果や技術にとらわれず、音楽を心から楽しむことができ、合奏中には笑みがこぼれる時もありました。本当に楽しかったです。ありがとうございました。



## ～子供たちの活動の中から～ わくわくしながら新たな発見ができる子供たちに（3年生）

社会科で「学校のまわり」について学習しました。子供たちに「井口地域のようすはどうなっているかな」と聞くと「ゆーゆーランドがある」「赤祖父ため池がある」などこれまでの学習が生きている発言が出るので、井口の特色を表す発言がありません。そこで、まず、全員で学校のまわりを歩いてみました。話合いでは「田んぼがたくさんあるけれど畑が少ない」「遠くには山がある」「道路のまわりには家がある」などいろいろなものが見え始めました。自分の家の周りを調べることを課題にすると「家の近くには川が流れている。赤祖父川というんだって」「私の家の周りには他の地区と比べて家が多いなと思う」「家の前の道路は井波や城端に通じているよ。たくさん



車も走っている」と土地の使われ方、交通の様子など新しい観点で観察し比べ始めました。分かったことを井口地域の白地図に四方位ごとに学習した地図記号を使ってまとめました。「東側には赤祖父川が流れている、高くなっている。西側は福光、福野地域が隣にあり田んぼが多い。北側には公共の建物が多くある。南側には山があり、そこにゴルフ場が作られている」と文でもまとめました。

社会科は始まったばかりです。これからも問題解決的な学習を通して、見慣れていることでもわくわくしながら新たな発見に結び付けていけるよう働きかけていきたいと思います。